

オンラインプログラム「わたしと世界をつなぐSDGs」活動報告書

1. プログラム概要

● 開催日時:2022年10月5日(水)14:35~15:25

● 対象:東京都立狛江高等学校 第1学年の生徒 279名 (事後アンケート回答数より)

● 実施場所:東京都立狛江高等学校 体育館

プログラム内容

○ ルマナイサモア講師(2名)による50分間のプログラム

○ 体育館にて対面による実施

○ サモアの抱える問題を通じてSDGsについて考え、参加生徒が世界の問題を知るだけでなく、自分たちの暮らしにも密接に関係することを理解してもらい、自分たちに何ができるかを考えることを目的に実施





2. 事後アンケート結果(279名回答)

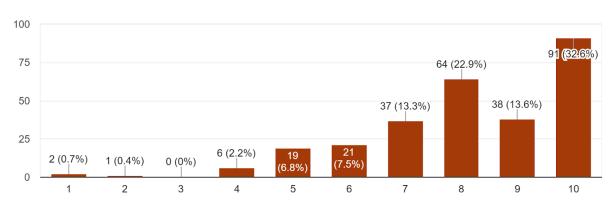
〈アンケート結果概要〉

- 受講者のプログラムの満足度は10点満点中、平均で8.14点であった。
- 約84%の受講者が、プログラム受講前と比べ、世界との(心の)距離が「近くなった」または「やや近くなった」と回答した。
- 約99%の受講者が、SDGsの言葉が表す意味または考え方を説明することができると回答した。
- 約90%の受講者が、今回のような世界の事柄について知ることができるプログラムがあれば「参加したい」と回答した。



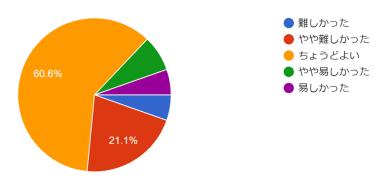
<アンケート結果詳細>

【質問1】 本日のプログラムに対するあなたの満足度を教えてください。 (数字が大きいほど満足)

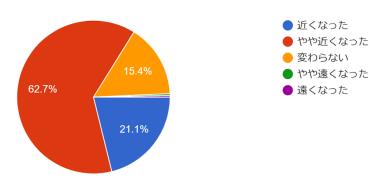


(平均…8.14ポイント)

【質問2】プログラムの内容は難しかったですか?

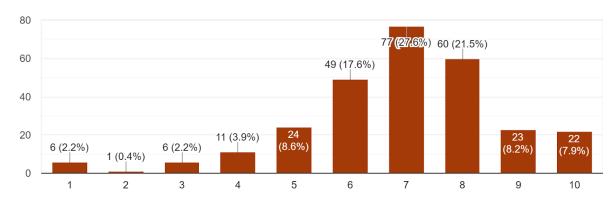


【質問3】プログラム受講前と比べ、受講後のあなたと世界の心の距離に変化はありましたか?





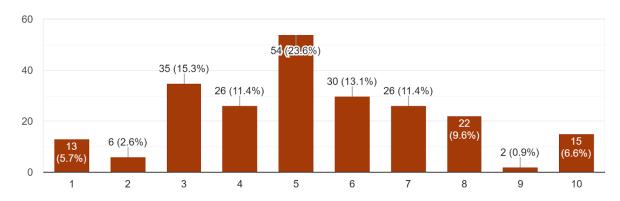
【質問4】プログラム受講後のあなたと世界の心の距離を10段階で表すとすると、どのくらいの距離感ですか? (数字が大きいほど近い)



(平均…6.92ポイント)

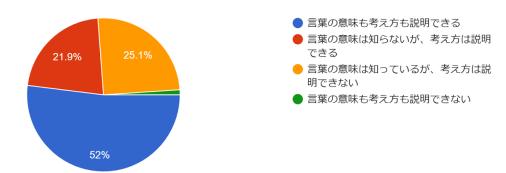
<※参考(プログラム実施前)>

あなたと世界の心の距離を10段階で表すとすると、どのくらいの距離感ですか? (数字が大きいほど近い)



(平均…4.34ポイント)

【質問5】あなたはSDGsの言葉が表す意味や考え方を説明することができますか。次のうち、最も当てはまる選択肢を選んでください。

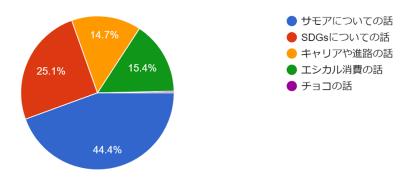




【質問6】今回のような世界の事柄について知ることができるプログラムがあれば、また参加したいと思いますか。



【質問7】今日のプログラムであなたが一番心に残った話は何ですか?



感想やご意見、質問など、ご自由にお書きください。

(以下、一部抜粋)

くサモアについて>

- サモアの生活についてもっと詳しく知りたいと思いました
- 自然豊かで日本とは違うサモアの国のお話が、特にとても面白かったです。
- サモアという国を初めて知った。綺麗な海や自然を見に行ってみたいと思った。
- サモアの綺麗な海とかを見てすごくいいなって思ったけど、その裏には課題が多くあることが知れて勉強になった。
- 非常に興味深い内容で、サモアに行きたくなりました。将来はサモアに住みたいです。
- サモアの問題に先進国である国々が関わっていることに驚いた。だからこそ先進国も自分たちのためだけでなく世界全体のためにもものの使い方や作り方などを考えていかなくてはいけないことを改めて学んだ。

<SDGsについて>

- SDGsについての関心がわきました。
- SDGsや世界についてもっと調べてみたくなりました。
- 今までのSDGsの中で1番分かりやすかった。



- 発展途上国などの問題の多くが私たちにつながっていることに気が付かされた。
- 見方によっては私たちの身近に世界や世界問題があることがわかりました。
- SDGsをより身近に感じました。
- 問題に対して色々なSDGsが関係している事が分かった

<エシカル消費について>

- エシカル消費というものを初めて知ったので、これから少し意識して行動していこうと思いました。
- 僕は安いチョコを買ってしまうけど、働いている人のことを考えたりすると、考えなおした方がいいのかもしれないと思いました。"
- 値段だけで商品を選ばないようにしたいと思った
- 身近なエシカル消費から、自分のできることをしていこうと思った。
- 私たちの、日々の小さな行動からSDGsに繋がるということを知り、物を買う時などいろいろなマークに目を向けていきたいと思った。
- (国際協力をするためには)仕事以外にも普段の生活のなかでマークに注目して商品を買うなどの工夫ができることがわかって良かった。これからは今回の講習で学んだことを活かして生活していきたいと思った。
- エシカル消費は今日からできそうだと思いました。

<進路について>

- 国際協力を将来的にする時、本業にしなくてもできるということを知り、新しい発見でした。ありがとうございました。
- 国際協力等に興味があるもののなにをするべきなのか、何ができるのか分からなくて困っていました。だけど今回お話を聞いて、少しでも国際協力に関われることを知ってびっくりしました。
- 進路について悩んでいたけれど、とても参考になりました。
- 国際協力に関わることは、難しいことだと考えていたし、英語できないし、と諦めていたけど、 他の仕事をしながらボランティアをできる事を知って、自分もそういう形で関わっていきたいと 思った。
- 普段何気なく行っている行動の一つ一つをきちんと意識することで、どこか遠くの国の人に良い 影響もしくは悪い影響を及ぼすことにとても心を打たれました。国際関係の職業が本業でなくて も、本来の仕事と同時に並行して頑張っていけることにも感心し、そのような形で働いていきた いと思いました。とても貴重な経験をありがとうございます。
- 国際関係の学部じゃなくても世界と繋がれる仕事に就けるというお話がとても心に残りました。
- 普通の仕事をしながら世界に関わる仕事も出来ることを知れてよかった。自分の中の将来の選択 肢が広がった。

くその他>

- 関心が前より増えて、世界との距離が近くなったように思う。
- やっぱりいい事の裏には悪いことが潜んでいてそれに気づくことが大切だと思う。
- 日本にも同様の問題があると思うので微力ながら協力していきたいと思った。
- 自分の行動で誰かの人生を変えることも出来れば、負の方向へと導きかねないことを深く実感しました。
- 一人一人は微力でも、みんなの力で世界は変えられると思うので、頑張っていこうと思いました
- 高校生の私たちにも出来ることはたくさんあることがわかったので小さなことからコツコツ取り組んでいこうと思います。
- 1人1人の意識が世界を変えることに繋がるのだと思った
- ◆ 人は微力だけど無力ではない、この言葉を常に考えて少しでも貢献出来たらなと思います!
- 自分が世界に貢献できることについてもっと知りたい
- SDGsについてできることを考えようとしても、自分たちにはできることが少ないように感じていたけど、今日の講習で投稿をシェアするなど簡単なことからすればいいということが分かっ



- て、これからは積極的にSDGsに関することに関わろうと思えました。ありがとうございました。
- 見えているところだけじゃなくて、その裏側(例えば肥満には、食べ過ぎではなくとも、教育が受けられないことや、貧しいことが原因になりうること)まで、目を向ける視野の広い考え方が本当に興味深い授業でした。お話を聴きながら、「国際的な視野があること」とは本来、英語力やコミュニケーション能力という具体的なことよりも肥満の例のような、自分の常識以外のところにも奥深く目を向けることなのではないのかな、と感じました。その考え方を、教えて頂けたことで、自分の思い付かない発展途上国の原因や、根本の問題に知ることができ、はっとさせられると同時に、それを知れたことで自分にもなにか出来そうと、ワクワクすることができました。